

平成24年度(7～9月)

# 市の主要事業のあゆみ

## エコバレー、

## 大交流の推進

《平成24年7～9月取組み》

■大規模太陽光発電所(山宮地場ソーラー)の整備

市は、(株)カネカと大規模太陽光発電事業に関する業務委託契約を締結しました。再生可能エネルギーの地産地消、エネルギー利用の多様化を進めるため、681キロワットの大規模太陽光発電所(一般家庭約200世帯分の発電能力)の整備を推進します。

■豊岡エコポイント制度の実施

市民・企業が環境行動を行うきっかけ、環境行動の「見える化」を進めるため、7月18日から豊岡エコポイント制度を開始。これは、本市独自の制度で、3年間、市民エコポイントと企業エコポイントの二つを展開します。

■豊岡の情報誌「豊岡顔」

第2号の11月中旬発行に向けた準備を進めています。

■大交流アクションプランの

### 策定

来春を目前に、大交流アクションプランの策定作業を進めています。

■豊岡エキシビジョン2012開催

7月25日、首都圏での情報発信を目的に東京で開催。コウノトリ育む農法実践農家による放談、ふるさと映像・城崎スケッチの放映、豊岡の魅力溢れる食の提供などを行いました。

・マスコミ関係者など171人が参加

《10月以降の実施・予定》

■大規模太陽光発電所の整備

10月には太陽電池パネルの設置作業を始め、年内に完成させて、売電を開始する予定です。

■豊岡エコポイント制度

市民エコポイントの第1回抽選会を、11月4日(日)に総合体育館前で開催する予定です。

■豊岡の情報誌「豊岡顔」発行

■大交流アクションプランの策定

## 生物多様性関連事業の推進

《平成24年7～9月取組み》

■「円山川下流域・周辺水田」

7月3日、ラムサール条約湿地に登録されました。

■ウェットランド・グローブ賞受賞

7月7日、ルーマニアで開催されたラムサール条約第11回締約国会議の世界湿地ネットワークが主催するサイドイベントで、「円山川」がブルーグローブ賞を受賞しました。

■ラムサールWEEK

「円山川下流域・周辺水田」がラムサール条約湿地に登録されたことを記念して、7月22～29日に実施しました。

・延べ約1500人が参加

■「世界一田めになる学校」の開催

8月9日、東京大学弥生講堂で、佐渡市、大崎市、豊岡市が合同開催。3市の子どもたちが取組みを発表しました。

■東京大学の豊岡実習

8月29日～9月1日、東京大学大学院生8人が、田結区、気比区での生物調査、聞き取り調査などを行いました。

最終日には港地区公民館で、地域住民に結果を報告しました。

■「田んぼの学校」の実施

5～9月、市内11地域で、市の「出張！田んぼの学校」制度を活用した生きもの調査などが実施されました。

■ENEOSわくわく生き物学校の実施

9月22～23日、JX日鉱日石エネルギー株式会社協賛により実施。ラムサールエリアの田結区を中心に湿地や生きものについて学習しました。

・市外から13組の親子が参加

《10月以降の実施・予定》

■南日本海子どもラムサール湿地交流会の開催

10月6～7日、日本海側のラムサールサイトで活動する子どもたちの交流会を豊岡で開催しました。三方五湖(福井県)、中海(鳥取県)、宍道湖(高根県)、円山川下流域・周辺水田(豊岡市)の小・中学生54人が参加しました。

■生物多様性地域戦略検討委員会の開催

今年度中の戦略策定を目指して、検討委員会を開催しました。

・第3回開催 10月23日

## 新庁舎建設事業の推進

新庁舎建設工事では、周辺地域の皆さんに大変ご迷惑をお掛けしています。不測の事態があり、来春の竣工は難しい状況です。早期の竣工を目指し、鋭意取り組んでいます。

《平成24年7～9月取組み》

■工事の状況

○現本庁舎工事：3階の復元工事、1・2階の外壁補修工事に着手しました。

○新庁舎工事：西側低層棟、高層棟1階の躯体工事が完了しました。

■その他

新庁舎3階の執務室のカウンター等の備品購入契約を締結しました。

「契約の相手方」

(株)事務機のサカモト

※1・2階は建築工事に対応引き続き、現本庁舎3階の復元工事、外壁補修工事および新庁舎躯体工事を行います。



▲高層棟2階の躯体工事の様子

## 歩いて暮らす まちづくりの推進

### 《平成24年7～9月取組み》

■健康づくり推進モデル事業  
健康づくり推進モデル事業は、行政区単位で健康づくりは、積極的に取り組み、区民の健康増進と地域活力の向上を図る事業です。

○モデル地区4区(西花園、下陰、日高町岩中、竹野町桑野本)で、8月から血液検査、体組成測定、歩数計配布などを始めました。

運動開始後約2週間で、「歩くことがとても楽になった」という方があるなど、区の中でモデル事業の活動状況が話題になり、歩数計の利用や運動教室への新たな参加申込みにつながっています。

○運動開始前のアンケート実施

・回答者 約1500人

○運動教室  
・運動プログラムの目的：からだ引き締め、生活習慣病や介護予防  
・熊本大学教授 都竹茂樹さんが各區に入り指導  
・8月末から下陰区、桑野本

区で開始

・参加者 約200人  
○歩数計

体組成データを取り込んで体重や体脂肪率の変化を確認したり、歩数のランキングを楽しみます。

・利用者 約230人

### 《10月以後の実施・予定》

■健康づくり推進モデル事業

○運動教室  
11月から西花園区、岩中区で始めます。

○成果の評価等

・運動教室の成果は、運動開始後3カ月で一定の評価を行います。

・その他、モデル事業による市民の健康度や地域活力に関する成果は、評価・検証の都度、市広報紙等でお知らせします。



▲モデル地区での運動教室(下陰区)

## 公共交通利用促進

### 《平成24年7～9月取組み》

■上限200円バス社会実験

○神鍋線利用促進企画

7月20日～8月31日の金曜日の夜、道の駅神鍋高原で、「神鍋Beer Night」を実施しました。8月3日には、ロン

ドンオリンピック女子バレーボール競技の井上香織選手を応援するパブリックビューイ

ングを開催しました。

○7月19日、推進協議会役員

会開催

○9月1～30日、利用促進キ

ャンペーン実施

○乗込調査実施(延べ3回)

■e通勤プロジェクト・ノ

イカード

○9月20日、街頭キャンペーン

実施

マイカーから公共交通機関

での通勤へ転換する取組みを

推進しています。

10月から定期的に実施する

こととなった「豊岡ノーマイ

カード」と、「e通勤プロジ

ェクト」を周知しました。

■バス待合所整備事業

7月31日、全但バス神鍋線

「栗栖野バス停」整備

地域の住民団体などがバス待合施設を整備する場合に、整備費用の一部を補助します。この制度で、「栗栖野バス停」が整備されました。

○「サント夏の夜市」公共交

通PR活動

7月20、27日、ハイブリッ

ドバスを展示し、子どもたち

を対象としたバス教室を実施

しました。

■KTR市民号

8月18日、「KTRで行く！

夏の海鮮グルメ&温泉入浴

ほろ酔い列車ツアー」と題し

て、舞鶴・宮津方面へ運行し

ました。

《10月以後の予定》

■臨時快速列車「山陰海岸ジ

オライナー」利用助成

JR山陰本線を走る「山陰

海岸ジオライナー」を8人以

上の団体に利用した場合、鉄

道運賃の2分の1を助成する

事業を引き続き行います。

## 中心市街地活性化

### 《平成24年7～9月取組み》

■南庁舎別館の利活用

建物の歴史的な価値を活か

しながら、「お菓子」をテーマにしたにぎわいの交流拠点施設を創出します。

○利活用のコンセプト

①「お菓子」をテーマに商品や

サービスを取り扱う

②にぎわい・交流拠点として

中心市街地の新たな「顔」と

して活用する

③地元産の食材や産品等の活

用、商店街等の団体と連携

を図る

《10月以後の予定》

■南庁舎別館の利活用

・公募による提案を求め、最

も的確と判断した事業者に

管理・運営を委託します。

・実施設計業務に着手します。

・平成26年春オープン予定

■(仮称)カバン・アルチザ

ン・スクエア事業

「かばん」をツールに宵田商

店街の空き店舗を活用し、セ

レクトショップやパティッショ

ップ、かばん職人を育成する

学校事業を展開するための実

施設計に着手します。

・平成25年秋ショップオープ

ン予定

■「いちご駐車場」

整備構想策定を進めます。